

能登半島地震に伴う住宅資源調査へのご協力をお願い 【第三回調査・募集要項】

調査および募集目的

私たち一般社団法人 能登復興建築人会議では、令和6年能登半島地震で被災した住宅のうち、保存・活用すべき住宅資源を特定し、今後の復興計画に活用することを目的として、家屋の外観調査を実施しています。

これまでに実施した第一回、第二回調査では多くの方にご協力いただき、貴重な成果を得ることができました。ご協力いただいた皆様には改めて心より感謝申し上げます。

このたび第三回調査の実施にあたり、趣旨にご賛同のうえご協力いただける調査員の方を広く募集いたします。

調査概要

期間：2025年12月8日(月)～13日(土)

地域：輪島市、穴水町

編成：2名1チーム

行程：1セット2日間（1泊2日）

※2日間以上でご参加下さい

内容：iPad(貸与)による建物状況、
位置情報の記録、写真撮影

時間：9:00～17:00

集合：宿泊拠点

※参加決定、集合場所や持ち物について
後日連絡をさせていただきます

そのほかご確認ください

食事：各自現地で手配（外食、購入など）

服装：動きやすい服装でご参加ください
防寒対策もお願いします

保険：弊団体で加入

宿泊：団体拠点

※必要なアメニティ（歯ブラシ等）は
すべてご自身でご用意ください

募集対象と謝礼

■謝礼として

建築士・教員・専門職
（実測や木造設計の経験を有する人）

20,000円/日

建築学を専攻する大学院生

10,000円/日

■交通費として

北陸三県 5,000円

そのほか 15,000円

※1セット（2日間）以上連続で

参加される場合も往復分として1回のみ支給

申込方法・期限

2025年11月30日(日)17時まで



左のQRコード
もしくは
下記リンクから
お申込みください

※なお、日程調整の都合上、応募いただいても
ご参加いただけない場合がございます。
あらかじめご了承ください。

<https://forms.gle/tDhaCRoP36E5f5y26>

調査主体・お問合せ先

一般社団法人
能登復興建築人会議

多様な分野・領域から集まった建築士の
専門家チームです。意匠、構造、まちづ
くり、学術、文化財、不動産など各自の
専門性を活かし、ワンチームで復興に取り
組んでいます。

お問い合わせはこちらまで。
ご応募お待ちしております

notoakiya@gmail.com

